

平成 21 年度 河川レンジャー活動経過報告

平成 22 年 2 月

枚方管内河川レンジャー 立川 亨一
上田 豪
荘司 弘之
瀬野 卓男
山口 進

目 次

1. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 20 日(月・祝) 悪天候のため中止 ...	1
2. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 13 日(日)	2
3. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 11 日(日)	7
4. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 29 日(土)	11
5. 上田レンジャー活動実施報告 平成 21 年 4 月～(13 回実施)	16
6. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 2 日(日) 悪天候のため中止	23
7. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 22 日(土)	25
8. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 23 日(水)	30
9. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 14 日(水)	35
10. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 23 日(月・祝)	40
11. 荘司レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 31 日(日)	47
12. 荘司レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 1 日(日)	52
13. 瀬野レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 18 日(木)	56
14. 瀬野レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 5 日(木)	60
15. 瀬野レンジャー活動実施報告・平成 21 年 12 月 17 日(木)	65
16. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 30 日(木)	69
17. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 20 日(土)	74
18. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 18 日(金)	79
19. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 21 日(土)	84

1. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 20 日(月・祝) 悪天候のため中止

1.1 実施状況

<テーマ:点野わんど外来植物除去作業>

テ ー マ	点野わんど外来植物除去作業	
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 立川レンジャー
開催予定日時	平成 21 年 7 月 20 日(月・祝) 9:00 ~ 12:00	
	<p>前日からの大雨による天候不順により中止の判断 集合場所で参加者連絡のため待機 11 月 29 日予定のクリーン活動と合わせて実施予定</p>	
実施予定場所		


2. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 13 日(日)

2.1 実施状況

<テーマ:河川敷の野草を観察をしよう!>

テ ー マ	点野野草地区・砂州植生観察会		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 立川レンジャー	
開催日時	平成 21 年 9 月 13 日(日) 10:00 ~ 12:10		
参加人数	参加総数	15 名	
	一般参加者	9 名	
	河川レンジャー	1 名	立川レンジャー
	講師	1 名	
	協力スタッフ	2 名	(ねや川水辺クラブ)
	運営事務局	2 名	
講 師	本多政雄 氏 (枚方管内運営会議代表者)		
スケジュール	10:00	太間地区駐車場集合	
	10:10	野草地区における観察	
	11:00	砂州における野草観察	
	12:10	立川レンジャーによる挨拶・終了	
実施場所	<p>淀川左岸:寝屋川市点野地先</p>		

2.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>ねや川水辺クラブ スタッフ協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 配布資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見 9月10日</p> <p>参加の案内 広報ねやがわ9月1日号への記事掲載 ねや川水辺クラブの行事案内 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

2.3 活動状況



・ 集合場所風景



・ 野草地区での説明



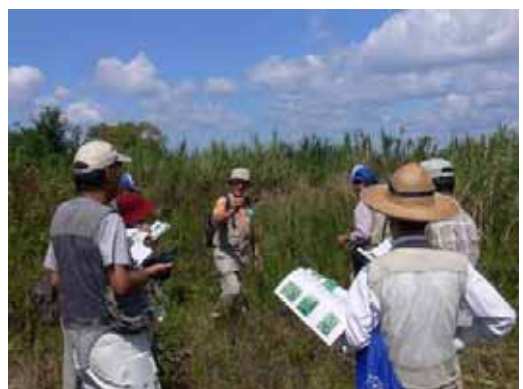
・ 野草地区の草本域への移動



・ 野草地区での観察



・ 野草地区での観察



・ 野草地区での観察



・ 野草地区での説明



・ 砂州への移動風景



・ 点野砂州前での説明



危険植物イラクサ〔トゲが危険〕



・ 点野砂州での観察風景



・ 点野砂州での観察風景



・ 点野砂州での観察風景



・ 立川レンジャーによる終了の挨拶

【高水敷での観察植物】

- ・ メリケンムグラ
- ・ オオフトバムグラ
- ・ コマツナギ
- ・ ヒナギキョウ
- ・ メドハギ
- ・ ヘクソカズラ(ヤイトバナ)
- ・ ヤブガラシ
- ・ ホシアサガオ
- ・ マメアサガオ
- ・ アメリカアサガオ
- ・ コセンダングサ

【点野ワンドでの観察植物】

- | | |
|---------------------|------------------|
| ・ アレチウリ | ・ センニンソウ |
| ・ ノチドメ(セリの仲間) | ・ メハジキ |
| ・ ツルマンネングサ(ベンケイソウ科) | ・ エノコログサ(ネコジャラシ) |
| ・ カキドオシ(和製ハーブ) | ・ アキノエノコログサ |
| ・ カラムシ | ・ キンエノコロ |
| ・ ナンバンカラムシ | ・ カナムグラ |
| ・ タカサブロウ(キク科) | |
| ・ キツネノマゴ | ・ アキメヒシバ |
| ・ イヌゴマ | ・ シマスズメノヒエ |
| ・ アレチヌスビトハギ(外来種) | ・ シロザ |
| ・ ジュズダマ(イネ科) | ・ ホソバイラクサ |
| ・ メリケンガヤツリ(外来種) | ・ オオオナモミ |
| ・ ヤマグワ(クワ) | 他 |

2.4 意見・課題

参加者からの意見	暑が厳しい日であったので、午前中に終了できてよかった。 本多講師の説明は、明快で分かりやすかった。
今後の課題	参加者を多く得るための広報の方法を考える。

3. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 11 日(日)

3.1 実施状況

<テーマ:点野わんど水生生物観察会>

テ ー マ	点野わんど水生生物観察会		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー立川レンジャー	
開催日時	平成 21 年 10 月 11 日(日) 9:40 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	14 名	
	一般参加者 協力スタッフ (ねや川水辺クラブ) 河川レンジャー 運営事務局	5 名 6 名 2 名 1 名	(大人 3 名、小人 2 名) 立川 R、上田 R
スケジュール	<p>9:40 スタッフ集合・参加者受付</p> <p>10:00 開会 立川レンジャー挨拶、行程の説明、観察予定の生物紹介 観察地(点野わんど)へ徒歩で移動</p> <p>10:25 現地到着・点野わんど内へ</p> <p>10:50 スタッフの投網による採取開始 採れた生き物の確認</p> <p>11:30 採取終了</p> <p>11:40 採取した生き物の解説 (ブルーギル、オオクチバス、オイカワ、コウライモロコ、シジミ、 カマツカ、カダヤシ、ヒメタニシ、チリメンカワニナ、イシガイ) パックテストによる水質測定</p> <p>12:00 終了 閉会の挨拶</p>		
実施場所			

3.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>淀川のワンドへ行ってみよう(国土交通省作成)</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>寝屋川市 広報への活動案内掲載</p> <p>淀川河川事務所 パックテストの提供 必要物品の貸与 (のぼり、投網等) パックテスト、配布資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 7月20日(日)会場事前調査 9月12日(金)会場事前調査</p> <p>参加の案内 広報ねやがわに記事掲載 ねや川水辺クラブ会員への案内</p> <p>必要物品の準備 9月8日淀川河川事務所枚方出張所に必要物品申請 9月11日淀川河川事務所枚方出張所に必要物品貸与 9月15日ねや川水辺クラブより必要物品貸与</p> <p>関係機関との調整 必要備品の提供、貸与依頼 スタッフ調整</p> <p>活動の実施 参加者の受付、司会進行 水生生物(魚類、貝類、水草類)の説明 水質調査の結果説明</p>

3.3 活動状況



河川公園太間地区管理所にて参加者集合
開会の挨拶



徒歩で点野わんどへ移動



観察地にてスタッフ備品準備



点野わんどにて生物採取開始



スタッフの投網による魚類の採取



採れた生き物の観察



採れた生き物を配布資料と照らし合わせながら
解説



終了の挨拶

3.4 意見・課題

参加者からの意見	普段はなかなか入れないところでの観察会は、有意義であった。 外来魚の駆逐が必要と思った。
今後の課題	観察する現地へ安全に入れるように整地等ができないか。

4. 立川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 29 日(土)

4.1 実施状況

<テーマ:点野わんどの美化と有害外来植物の駆逐>

テ ー マ	点野わんどクリーン作戦と外来植物駆除		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 立川レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 29 日(土)9:00～12:00 当初 7/20 予定分 雨天のためこの日に延期		
参加人数	参加総数	11 名	
	一般参加者	6 名	
	河川レンジャー	2 名	立川 R、上田 R
	スタッフ	2 名	
	運営事務局	1 名	
スケジュール	9:40	スタッフ集合、参加者受付	
	10:00	外来植物の説明、ナガエツルノゲイトウ、アレチウリ	
	10:30	ごみの収集作業	
	10:40	カヌーによる外来植物の収集作業	
	10:50	水面を埋め尽くすボタンウキクサ(ウォーターレタス)とアゾラクリスタータの除去	
	11:40	ごみの収集作業終了	
	12:00	終了 閉会の挨拶	
実施場所			

4.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 ごみ袋等の支給</p> <p>ねや川水辺クラブ 必要物品の貸与 清掃用具の借用</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案</p> <p>参加の案内 広報ねやがわに記事掲載 ねや川水辺クラブ会員への案内 BY スタンプラリーかわら版に記事掲載</p> <p>必要物品の準備 淀川河川事務所枚方出張所に必要支援物品申請 ねや川水辺クラブより必要支援物品貸与</p> <p>活動の実施 参加者の受付、司会進行 活動の説明 ごみ・外来植物の処理・処分依頼 参加者との交流</p>

4.3 活動状況



受付場所、淀川河川公園太間地区駐車場のようす



外来種植物の説明。右ナガエツルノゲイトウ、左アレチウリ



開会のミーティング



陸上でのごみの収集作業



古木のうえのヌートリアを確認。どうやら棲み着いている



ポタンウキクサの繁茂状況



カヌーによる収集作業



水面を埋め尽くすポタンウキクサとアゾラクリスタータ



水面の外来植物の除去作業



袋詰めされた外来植物



除去され、きれいになった水面の外来植物



陸上の散乱ごみの収集作業



収集物の引き上げ



8 収集物の運び上げ



除去したごみ・外来植物、集合写真

4.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>参加人数が少ないので作業が進まない。</p> <p>カヌーがあったので助かった。</p> <p>漂着ごみが多すぎる。</p>
今後の課題	<p>より多くの参加者の動員を図る。</p> <p>外来植物除去において大阪府水生生物センターの支援を求める。</p> <p>ミズヒマワリの除去について、その時期、方法を考える。</p>

5. 上田レンジャー活動実施報告 平成 21 年 4 月～(13 回実施)

5.1 実施状況

<テーマ:子どもが安全に遊び、学べる水辺の発信拠点づくり パート3>

テーマ	こどもたちを中心に大人も含めて淀川を知ってもらう学習拠点となるフィールドづくり(淀川と人とのかかわり・淀川の自然・川の楽しさ)				
担当	枚方出張所管内	河川レンジャー	上田レンジャー		
日時	4月16日(木) 12:00～17:00	4月24日(金) 12:00～14:30	5月4日(月・祝) 12:00～17:00	5月8日(金) 14:00～18:00	5月24日(日) 11:45～15:00
参加人数	2名	1名	3名	1名	5名
	レンジャー1名 協力スタッフ (ねや川水辺クラブ) 1名	レンジャー1名	レンジャー1名 協力スタッフ (ねや川水辺クラブ) 2名	レンジャー1名	レンジャー1名 協力スタッフ (ねや川水辺クラブ) 4名
日時	6月13日(土) 8:15～12:15	7月12日(日) 9:00～12:00	8月1日(土) 9:00～12:00	9月12日(土) 9:00～12:00	10月3日(土) 8:30～12:00
参加人数	33名	9名	29名	38名	15名
	レンジャー1名 一般 24名 (海外研修生) 協力スタッフ (ねや川水辺クラブ) 8名	レンジャー1名 協力スタッフ (ねや川水辺クラブ他) 8名	レンジャー1名 協力スタッフ および参加者 27名 事務局 1名	レンジャー1名 一般 34名 協力スタッフ 2名 事務局 1名	レンジャー1名 一般 11名 協力スタッフ 2名 事務局 1名
日時	10月24日(土) 10:00～12:00	11月7日(土) 8:00～11:30	1月16日(土) 9:00～11:30		
参加人数	123名	13名	14名		
	レンジャー2名 一般 120名 (北河内地区労組員) 協力スタッフ 1名	レンジャー1名 協力スタッフ (ねや川水辺クラブ) 2名 一般 10名 (海外研修生)	レンジャー1名 スタッフ 3名 参加者 10人		
スケジュール	<p>標準スケジュール</p> <p>現地集合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来種(アレチウリ、カラシナ、ネズミムギ、ホソムギ、マメアサガオ、アメリカアサガオ、ホシアサガオ、ブタクサ、コセンダングサ)、陸生の在来種(カナムグラ、ヤブガラシなど)の除去、引き抜き作業(双葉、稚苗、結実前) ・鎌、機材による刈り取り(結実前・播種前) ・河川清掃 ・ごみ清掃 ・刈り草の集積 ・現地調査、植生調査 ・集積の場合は、当日または後日撤去(ごみも同様) <p>作業終了・機材の手入れ スタッフ解散</p>				

年間の実施内容	<p>4月16日(木) 点野砂州での外来種などの調査、及び除去 ・セイヨウカラシナは激減、株は小さいものが多い。200株程度は引抜き。 ・カナムグラは、全体的に減少。しかし下流砂浜付近・オニグルミ辺りには密生して発生(昨年セイタカヨシに絡んで結実したためか?)。 全体で1000株程度引抜き(この時期には、茎高20cmくらいのもものも多し、全体は10cm位。) ・アレチウリも多数発芽。10cm位。1000株以上引抜き。 ・ネズミムギ、ナガバギシギシ、の群生のうち半分くらいを刈払機2台で刈り取り。 刈り取った草は、芽吹きを防ぐ遮光用に放置してみる。</p> <p>4月24日(金) 点野砂州での外来種などの除去のための生育調査 ・セイヨウカラシナ、カナムグラは残っているものは30から40cmに成長。 ・ネズミムギ、ナガバギシギシも前回刈り残した部分も成長著しい ・不法伐採調査</p> <p>5月4日(月・祝) 外来種刈払い機による草刈、と清掃</p> <p>5月8日(金) 今後の拠点づくりのための調査 点野砂州に生育する植物調査(写真)、採取</p> <p>5月24日(日) ネズミムギ刈り取り ・4月中旬に刈り取った箇所は新たに開花、結実している。これを穂の部分だけ刈り取る。 ・比較し今後の手入れの参考にするため、一部は根元から刈り取り経過を見ることとする。 ・また、4月時点では伸びていなくて刈らなかった箇所では大いに穂をたれている。これを刈り取った。 ・セリヤチドメグサが下層にある場所では、ナズミムギは刈払機で飛び出ている部分を刈った。 ・アレチウリが遅れて芽吹きした株がところどころに目立つ、抜き取る。カナムグラは少ない。 ・昨年冬に刈り取った葦は元気に生長しているが、その間に伸びるネズミムギが取りにくい。穂だけを刈り取る部分と刈払機で一部の葦も含めて刈るなどした。</p> <p>点野砂州に生育する植物調査(写真)、採取 ・穂をつけたフサヨシの群生がすばらしい。</p> <p>6月13日 鎌による外来種中心の草刈(葦など残す草の間を以ての草刈) 刈払機4台による刈払い(外来種が群生している場所の草刈)</p> <p>7月12日 刈払機による草刈、アレチウリの引き抜き</p> <p>8月1日(土) 草刈、(アレチウリが伸びている、2次発芽分)、砂浜あたりが覆われているので、刈り取る。以前に刈った草を次の外来種の発芽を抑えるために放置していたが、それを回収して集積した。残っていたノチドメかカキドウシの弦が一面を覆っている、短く刈り揃える。強そう) 垂れ下がり枝を払う これまでの刈り草を一輪車によって集積する</p> <p>9月12日(土) 点野砂州外来種除去、抜き取り、刈り取り</p>
---------	--

アレチウリ、ホシアサガオ、マメアサガオ、カナムグラ除去
茨田樋

サジオモダカ除去(2トン車1台分)、草刈

10月3日(土)

点野砂州

アレチウリ及びマメアサガオ・ホシアサガオの引き抜き除去作業
種が熟しているのでビニール袋に入れる(32袋)

茨田樋・点野地内水路

サジオモダカを引き抜き絶滅危惧種ミズアオイ植え付ける

10月24日(土)

点野砂洲に台風18号で流れ着いて木の根元に掛かった葦やペットボトルなどごみを取り除く。

11月7日(土)

スーパー堤防緑地残地クズ等草刈

1月16日(土)

コセンダングサの除去

- ・ 本種が冬を迎えて枯れ、種を飛ばし始めている。
- ・ 先月に実施する予定であったが、遅れて実施。
- ・ 鎌で刈り取り、ブルーシートの上で小さく折りビニール袋に入れる方法で種がこぼれないよう工夫した。
- ・ 昨年は、秋からセンダングサを刈り取っていたが、伸ばしたままに放置し地面への光を遮断し、初冬から伸びるネズミムギの発芽をむやみに促進しないようにしてみた。
- ・ 砂州の手入れ区間では、ほぼすべて除去。すでに播種されてしまったものも結構あるので、来年の発芽がどれほど減少するか不明。種の8~9割は処分できたと考えている。

ビニール袋 40袋(河川事務所処分)

活動場所



5.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>寝屋川市 草刈り機の貸与 ボランティア車両の提供 パッカー車の提供、可燃ごみの処理、胴長・長靴の提供</p> <p>ねや川水辺クラブ スタッフ参加 草刈り機、鎌の貸与、ノコギリの貸与、刈払機燃料の提供 ヘルメット、胴長、長靴の貸与</p> <p>淀川河川事務所 不燃ごみの処理 ごみ袋、土嚢袋の提供 草刈機燃料の提供 草刈機刃の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、内容の検討 参加の案内 ねや川水辺クラブ、摂南大学、外国人研修機関との連絡調整による 必要物品の準備 淀川河川事務所、寝屋川市、ねや川水辺クラブから各種貸与、提供 関係機関との調整 淀川河川事務所、ねや川水辺クラブ、摂南大学、外国人研修期間との 調整による 活動の実施 開会挨拶 作業の説明 作業指導、指示(刈る草の選定と指示など) 進行管理 実際の作業(草刈、漂着ごみの清掃、刈草の搬出)</p>

5.3 活動状況



活動状況



活動状況



活動後の状況。伸びきった草はきれいに刈り取られている。



集合写真



キジの巣



アレチウリ見事です



作業前のミーティング



刈り払い機の調整です



子供も参加します



鎌での作業



大雨で流れてきた草



風で折れた太枝玉切り



コセングサの刈り取り



コセングサの種 飛散防止

5.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>草刈をしてスッキリした砂州を見ると、かいた汗やしんどさも忘れてしまう。この場所の一番低い箇所にキジの卵が見つかったが、保護すべき自然というより、陸化した砂洲であるからこそキジも出るし、外来種も多いのが気にかかる。</p> <p>次々に出てくる外来種の対策の有効な手段として、砂州を切り下げ、冠水によってアレチウリなどの除去効果に期待したい。</p>
今後の課題	<p>カラシナなどは昨年に比べて一挙に減った。ネズミムギなどは、種が落ちる前に9割刈り取ったにも拘らず減少の度合いが少ない。どうも、秋に刈り取りを地肌近くまで行くと、光が当たり秋に発芽を促進してしまっているようで、今年の秋の刈り取りは、地肌まで刈りとらないようにするなど対策をおこなう。</p> <p>この冬に、チガヤの苗や種を蒔いて育てることで、外来種の光合成を妨げネズミムギなどが出ないようにするとともに、市民の意見を聞きそれを取り入れるなどして幅広い川づくりとしての発信拠点づくりにしたいものだ。</p> <p>切り下げについて事務所と検討して行きたい。</p>

6. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 2 日(日)

悪天候のため中止

6.1 実施状況

<テーマ:淀川丸ごと体験会>

テ ー マ	淀川丸ごと体験会	
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 上田レンジャー
開催予定日時	平成 21 年 8 月 2 日(日) 9:00 ~ 18:00	
	<p>悪天候により中止の判断 参加者へ中止の旨の電話連絡(各学校、団体、スタッフ、現地) (参加者スタッフ込みで最終 100 人) 現地準備の撤収、事前準備品の整理、戻し作業</p>	
実施予定場所		
その他	 <p style="text-align: center;">活動案内</p>	

前日準備の様子



9:39 スズメバチの駆除



9:44 スタッフ集合と資料配付



9:49 仮設階段の設置



9:52 スタッフミーティング



9:56 ブランコ施設の設置



10:06 草刈り機の準備



10:12 草刈り機の取り扱い指導



10:19 草刈り作業のようす

7. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 22 日(土)

7.1 実施状況

<テーマ:水辺の生態系調査隊>

テ ー マ	水都大阪 2009 関連 水辺の生態系調査隊(朝日新聞、摂南大学、河川レンジャー等共催、水辺のにぎわいフェスティバル参加者対象)		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー	上田レンジャー
開催日時	平成 21 年 8 月 22 日(土) 11:00 ~ 16:00		
参加人数	参加総数	48 名	
	応募参加者	23 名	
	河川レンジャー	1 名	上田レンジャー
	協力スタッフ	21 名	(ねや川水辺クラブ、摂南大学等)
	報道関係者	1 名	
	運営事務局	2 名	
スケジュール	11:00	上田レンジャー 太間船着場到着 魚とり準備	
	11:30	E ボート組み立て開始(摂南大学スタッフ)	
	13:15	イベント参加者集合 上田レンジャーより挨拶と淀川の舟運についてのお話 E ボート乗船ライフジャケット着用後、出発 点野ワンド到着 魚とり 魚とり終了 上田レンジャーより採れた魚、生き物の解説 スタッフより水草、外来魚などについてのお話 ワンドから河川敷へ移動	
	15:30	終わりの挨拶後、現地解散 スタッフ後片付け	
実施場所 庭窪浄水場取水口周辺			

7.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p> 摂南大学 スタッフ協力 ねや川水辺クラブ スタッフ協力 必要物品の貸与 淀川河川事務所 必要物品の貸与 </p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p> 実施計画の立案 企画、立案し関係者と調整し最終案とする 参加の案内 学校・NPO への案内 必要物品の準備 国交省備品や資料提供・印刷、レンジャー自身の調達 ねや川水辺クラブ、寝屋川市などから貸与、提供の依頼 関係機関との調整 スタッフ協力など 活動の実施 当日の進行・運営 </p>

7.3 活動状況



摂南大学による E ボート組み立て



魚とり準備



参加者集合・ライフジャケット着用



レンジャーより舟運についての説明後、ボート出発



E ボート体験の様子



点野わんど到着 魚とりの説明



魚とり開始



魚とりの様子



上田レンジャーよりとれた魚や外来植物
についての解説



貝類の説明



終わりの挨拶、終了

7.4 意見・課題

参加者からの意見	参加者はライフジャケットを着けたまま泳ぐ子どももいるなど、日頃川に入ることなど少ないので大はしゃぎであった。
今後の課題	直前の丸ごと体験会(8月2日予定)が中止になり、生き物調査が実施できなかったが、この日の調査ではカマツカをはじめ、コウライモロコ、オイカワが捕獲され、ブルーギルやブラックバスが少なかった。例年通りイシガイは多くとれ、マルドブガイが初めて採れた。昨年はブルーギル、ブラックバスが大半であったこともあり、スタッフはホッとしていた。


8. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 23 日(水)

8.1 実施状況

<テーマ:淀川と歴史・文化講座>

テーマ	淀川と人との関わりを探る		
担当	枚方出張所管内	河川レンジャー	上田レンジャー
開催日時	平成 21 年 9 月 23 日(水) 9:10～16:40		
参加人数	参加総数	約 14 名	
	一般参加者	約 12 名	(NGO アジア協会)
	河川レンジャー 運営事務局	1 名 1 名	(上田レンジャー)
講師	内藤 馨 氏(大阪府水生生物センター)		
スケジュール	<p>9:00 京阪枚方市駅構内集合 NGO アジア協会枚方支部副会長挨拶</p> <p>9:05 枚方京街道を散策(上田レンジャーによる解説)</p> <p>9:10 淀川資料館見学(説明及びビデオ映写)</p> <p>10:00 枚方京街道を散策、枚方鍵屋宿見学、文祿堤説明</p> <p>10:30 合同樋門記念物見学・明治 18 年伊加賀切洪水碑見学・出口スーパー堤防他見学・解説</p> <p>11:30 木屋ポンプ場見学・解説</p> <p>12:00 大阪府水生生物センター見学及び講座解説(内藤講師) (昼食)</p> <p>13:30 センター出発 上田レンジャーによる解説 20ヶ用水碑、木屋排水機場・寝屋川導水路</p> <p>13:40 茨田樋復元公園見学</p> <p>15:00 点野ワンドの説明</p> <p>16:20 庭窪ワンドの説明</p> <p>16:40 解散(モノレール大日駅前)</p>		
実施場所	淀川左岸 枚方市新町付近～鳥飼大橋に至る約 10Km 強の行程		
			

8.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>水生生物センター 説明と解説</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 企画、調整</p> <p>参加の案内 NPO 会報</p> <p>必要物品の準備 レジメ作成、各種パネル準備</p> <p>関係機関との調整 水生生物センター・淀川資料館での解説依頼など</p> <p>活動の実施 当日の進行・挨拶 各見学箇所における説明 まとめ 参加者との交流 意見等とりまとめ</p>

8.3 活動状況



京阪枚方駅構内集合風景



枚方市内街道案内説明



淀川資料館見学



枚方鍵屋宿見学



合同樋記念構造物見学



木屋ポンプ場見学



水生生物センターの見学



水生生物センター内のビオトープ



水生生物センターで内藤主任研究員による講義



大阪府太間排水機場(民地側)



排水塔(河川側)



太間排水機場と寝屋川導水路の様子



茨田堤防記念碑



点野ワンド見学



庭窪ワンドの見学



鳥飼大橋を望む

8.4 意見・課題

参加者からの意見	淀川のいろいろな顔、役目、環境、人とのかかわりなど多面的に勉強できた。
今後の課題	昨年の鳥飼大橋～点野・木屋・太間～枚方天の川かささぎ橋間での実施に引き続き新たな団体を対象に実施した。このような川に関心を示す市民団体などに深く知ってもらうことが結果としてもっと一般の市民にも淀川を知っていたくことにつながると考えられる。今後もこのような機会を見つけて続けて行きたい。

9. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 14 日(水)

9.1 実施状況

<テーマ:点野 淀川と人とのかかわりの歴史めぐり>

テ ー マ	点野 淀川と人とのかかわりの歴史めぐり		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー	上田レンジャー
開催日時	平成 21 年 10 月 14 日(水) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	133 名	
	点野小児童(4年生)	105 名	
	教職員	5 名	
	河川レンジャー	1 名	上田レンジャー
	説明スタッフ	7 名	
	淀川河川事務所	2 名	立川レンジャー
	水辺クラブ	1 名	
	地元自治会	1 名	
	講師	2 名	本多政雄先生、澤井教授
協力スタッフ	5 名	ねや川水辺クラブ 4、摂南大学 1	
枚方出張所	2 名		
運営事務局	2 名		
スケジュール	9:00	スタッフ集合・ミーティング	
	9:25	小学校現地集合 開会 上田レンジャーより挨拶と活動の説明 スタッフの紹介 クラス(全3クラス)毎に分かれて各スポットを回り、お話を聞く スーパー堤防...治水の歴史と防災について 太間船着場...淀川の舟運の歴史について 点野茨田樋遺跡水辺公園...水辺づくりに係わる市民活動について 点野わんど...わんどの自然環境、生態系と水制について	
	11:20	点野わんどにて上田レンジャーよりまとめ	
	11:40	挨拶のあと、終了・解散 児童ら小学校へ帰校 スタッフ後片付け、ミーティング	
	11:50	スタッフ解散	
実施場所			

9.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>資料(説明パネル及び配布資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 茨田の樋跡 茨田樋跡昔の風景、イチョウ写真、土汽車写真パネル 茨田の樋整備前・整備後写真 茨田の樋跡昔の写真 土汽車写真 ・ スーパー堤防備蓄緑地 淀川洪水説明パネル2種 スーパー堤防説明パネル 淀川洪水写真 ・ 点野船着場 30石舟・京都伏見港・天満八軒屋パネル各1 30石舟絵図 外輪船写真 船着場活用写真(Eポート) ・ 点野ワンド 水制新旧説明用パネル 知っていますか淀川ワンドパンフ(含生き物) 点野ワンド 現状写真 ワンド付近 旧景写真(水制) ワンド付近 現状写真 ・ その他 付近地図(各箇所入り)
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>摂南大学 スタッフ協力</p> <p>ねや川水辺クラブ スタッフ協力 必要物品の貸与</p> <p>淀川河川事務所 各ポイントの説明 必要物品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 企画、立案し関係者と調整し最終案とする</p> <p>参加の案内 学校への案内 小学校との打ち合わせ</p> <p>必要物品の準備 国交省備品や資料提供・印刷、レンジャー自身の調達、 ねや川水辺クラブ、寝屋川市などから貸与、提供の依頼</p> <p>関係機関との調整 スタッフ協力など</p> <p>活動の実施 当日の進行・運営</p>

9.3 活動状況



準備とスタッフミーティング



開会 上田レンジャーより挨拶と活動の説明、スタッフの紹介



スーパー堤防にて河川事務所職員より治水と防災についてのお話



太間船着場にて河川事務所職員より淀川の舟運の歴史についてのお話



茨田樋遺跡水辺公園にて市民活動によって整備された水辺についてのお話



児童からの質問



公園の見学



澤井委員により淀川の水制についてのお話



本多運営会議委員より点野わんどの生き物、植生についてのお話



点野わんどもを観察する児童たち



上田レンジャーより活動のまとめと今後の活動の紹介



終了後のスタッフミーティング

9.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>参加者からの意見(感想文から後日追加)</p> <p>4年生の子どもたちにとって、身近な淀川は、実は、昔は流れが違っていて、今の川幅は、新たに造られたものであることや、船を通りやすくするための工夫や、それによってワンドという生き物の宝庫ができたことなど驚くばかりでした。きれいに整備された茨田の樋やスーパー堤防、船着場など驚いていましたが、最も興味を示したのは、ワンドの生き物の多さだったようです。ワンドにも少しだけ降りることができ大喜びでした。</p> <p>郷土の宝である淀川を大切にしていかなばと思いました。</p> <p style="text-align: right;">教職員参加者の感想</p> <p>子どもたちの感想(原文のまま)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 淀川にはいろいろな種類の魚や貝があるとは思いませんでした。 ・ もっと観察してみたいです。 ・ いろいろなしょくぶつやさかながいる。下におりたらいろんな物が落ちていた。 ・ ワンドに外国から来た植物があるとはしらなかった。 ・ 今では泳げないけど昔は泳いでいたなんてびっくりした。 ・ 淀川の歴史がわかってうれしかったです。・歴史がもっと好きになれました。 ・ 茨田樋に水曜日には水が流れないと聞いてショックでした。流れているところを見たかったです。 ・ スーパー堤防のてっぺんにのぼった時、10mより高いと思いました。 ・ 大雨のときに町を守ってくれる。 ・ 昔の人は舟をこいでいる人は裸だった。行きが12時間、帰りが6時間かかったことがびっくりしました。 ・ 昔の人は、この舟をつかったものをはこんだり、いどうをして、舟をこんなに使っていたなんて知りませんでした。 ・ 昔は、これ(30石舟)が今のバスみたいなものだったなんて知らなかった。 ・ 明治時代に淀川にふなつきばがあるとは知らなかった。 ・ ぐねぐねした川からまっすぐな川に直したので速く川の水が流れるようになった。 ・ 昔、汽車(トロッコ)が通っていたと聞いてびっくりしました。 <div data-bbox="572 1084 1262 1599" data-label="Image"> </div>
<p>今後の課題</p>	<p>昨年は、各ポイントを移動する際に、列が延びてしまった。班付きスタッフは、次回から移動時および講師のタイムキーパーをする必要あり。</p> <p>今年は、時間管理はうまくいったが、班つきスタッフが子供としゃべって最後尾の様子を見ていないのが見受けられた。最後尾についている教諭との連絡を取る必要がある。携帯必要。</p> <p>子どもをワンドに下ろすことは今後も必要(目で見て感じてもらう。生き物、ごみ)</p>


10. 上田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 23 日(月・祝)

10.1 実施状況

< テーマ: 茨田樋遺跡水辺公園でのイチョウまつり >

テーマ	茨田樋遺跡水辺公園でのイチョウまつり			
担当	枚方出張所管内	河川レンジャー 上田レンジャー		
開催日時	平成 21 年 11 月 23 日(月・祝) 9:30 ~ 14:00			
参加人数	参加総数	112 名		
	一般参加者 河川レンジャー 協力スタッフ	85 名 4 名 20 名	一般 70 人、子供 15 人 上田・立川・荘司・瀬野レンジャー 水辺クラブ・枚方土木・私の水辺北 河内実行委員会ほか	
	河川事務所・枚方出張所 運営事務局	2 名 1 名	小俣所長・稲村係長	
参加団体	実行委員会 (淀川河川レンジャー、寝屋川水辺クラブ、点野自治会、福祉協議会、私の水辺交流会北河内実行委員会、摂南大学澤井ゼミ、摂南大学エコシビル部、摂南大学石田ゼミ、淀川愛好会、成美小学校、点野小学校、田井小学校親父の会、水辺に親しむ会、ふれあいプラザ香里、寝屋川青年会議所 JC、寝屋川市自然を学ぶ会、国際交流協会青年部新天地、NPO NOAC、オール電算協同組合、淀川左岸環境用水研究会、水生生物センター(所長・上原さん)、淀川河川事務所(所長、出張所係長)寝屋川市、枚方土木事務所、寝屋川水系改修公営所、近畿子供の水辺ネット、大阪府河川室、NPO 芥川倶楽部、おお川水辺クラブ)			
スケジュール	9:30 会場準備(テント張・E ボート準備等) 10:00 E ボート体験(幹線水路)開始、ポスターセッション準備 12:00 交流会(秋の実りを食べる会)の開始 上田レンジャー挨拶 地元代表者(白川氏) ねや川水辺クラブ顧問(本多氏)挨拶 銀杏の木にしめ縄・御神酒の奉納(小俣河川事務所長・府生物センター長・澤井摂南大教授・立川レンジャー・枚方土木事務所・地元代表・点野自治会長) 子供達による茨田の樋水路に水辺の植物補植 12:50 豚汁、焼きギンナン、焼き芋、ふかし芋、水ギョウザ、 非常用アルファ米、の炊き出し 13:00 本日参加の活動参加者紹介(久保田氏・上田レンジャー) 13:45 後かたづけ 14:00 終了			
実施場所	茨田樋遺跡水辺公園(寝屋川市点野銀杏)  The map shows the location of the event. A blue arrow points to the '淀川' (Yodogawa) river. A blue circle marks the '茨田樋水辺公園' (Cibatahira Waterfront Park). A red circle marks the 'E ボート乗降場' (E Boat Landing). A red arrow indicates the 'E ボート体験コース' (E Boat Experience Course) along the '農業用地域幹線水路' (Agricultural Area Main Canal).			

10.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>ねや川水辺クラブ スタッフ協力</p> <p>寝屋川市 スタッフ協力 水辺の植物ポット苗の提供(カワラナデシコ 5、ミソハギ 14、アゼスゲ 20、チガヤ 20、ノカンゾウ 5 など 64 ポット)</p> <p>枚方土木事務所・私の水辺北河内実行委員会 スタッフ協力 非常食アルファ米、水道水ボトルの提供</p> <p>淀川河川事務所 必要資料の提供 必要物品の貸与(のぼり等)</p>

<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討</p> <p>必要物品の準備 必要資料の提供依頼 必要物品の貸与依頼</p> <p>関係機関との調整 各団体との打合せ スタッフ協力依頼、調整</p> <p>活動の実施 事前準備(11/6 銀杏確保と果肉剥がし、その他) ...レンジャー、レンジャー立川、水辺クラブ5、 枚方土木2人、摂南大学1人、地元自治会6人 計16人</p> <p>当日の挨拶・説明 スタッフ指揮 進行 全体のまとめ</p> <p>ポスターセッション展示団体 点野自治会、成美小、点野小、寝屋川市自然を学ぶ会、ねや川 水辺クラブ・寝屋川再生ワークショップ、摂南大学エコシビル 部、摂南大学石田ゼミ、寝屋川市自然を学ぶ会、淀川河川レン ジャー、ふれあいプラザ香里、私の水辺交流会北河内実行委員 会、水生生物センター、枚方土木、寝屋川水系、おお川水辺ク ラブ、ほか</p>
-------------------	---

10.3 活動状況



E ボート乗船参加者受付



摂南大学学生の協力で乗船開始
(5 往復 × 8 人)



指導者よりの注意事項説明



出発 真剣に漕ぐ乗船者



会場準備風景(1)



会場準備風景(2)



展示パネル(1)



展示パネル(2)



上田レンジャー挨拶



当地原産の銀杏



勇壮な銀杏木



子供たちによる植樹会



樋水路に植樹をする様子



ミソハギ・カワラナデシコ・アゼスゲ・チガヤ・ノカンゾウなどを植える



会場の様子





会場の様子



会場の様子



会場の様子


10.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>来年も実施してほしい、今日の食材が川と関係深く、意義あるものだと判って意義を感じます。川の総合学習にかかわっておられる小学校の子供たちが育てたサツマ芋、市民工事でできたこの公園のランドマークのイチョウの実ギンナン、地元点野で獲れた新米、洪水時などに備える防災用の非常食アルファ米と備蓄水道水のアルミボトル、淀川の川づくりに参加する中国人研修生が作ってくれた水餃子など、ただ食べるのではなくメニューも吟味され、意味あるものをいただいたことに意義を感じています。</p> <p>E ボートに乗った幹線水路の水は、淀川から汲み上げた水が流れているのだとは知らなかった。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>秋の活動が重なる時期であったので各団体1~2名ぐらいの代表参加をしていただいたにも拘わらず、スタッフ、子供、地元住民以外に60人くらい参加していただいた勘定である。多くの活動団体(25団体)が参加してくれたことがわかってホッとした。これらの団体を今後、淀川の川活動に繋いでいきたい。</p> <p>参加学校数を増やすこと。</p>


11. 荘司レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 31 日(日)

11.1 実施状況

< テーマ: 淀川河川敷 「初夏の野草ウォッチングと楠葉ワンド見学」 >

テ ー マ	淀川河川敷 「初夏の野草ウォッチングと樟葉ワンド見学」		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 荘司レンジャー	
開催日時	平成 21 年 5 月 31 日(日) 9:00 ~ 15:15		
参加人数	参加総数	39 名	
	一般参加者	28 名	
	河川レンジャー	4 名	瀬野、谷岡、山口、荘司(主催)
	講師	4 名	* 本多政雄氏 (特別参加)
	協力スタッフ	2 名	南出氏・矢野氏(水質調査・安全)
	運営事務局	1 名	
講 師	峻 亘 高石良子 古賀浩二 小関学芸員	(植物) (野鳥) (魚調査、投網) (魚、淀川資料館)	
スケジュール	9:00 9:45 10:00 10:15 10:30 11:40 12:00 12:30 13:30 15:15	スタッフ集合 受付開始 開会のあいさつ・連絡事項・安全のお願い 各講師あいさつ 淀川本流堤防にて 淀川の全般説明(ミニ講座) 植物観察・野鳥観察 植物講師による講義 牧野ワンド到着 植物観察・野鳥観察 樋の上ワンド到着・淀川の今・昔説明(ミニ講座) 樋の上ワンドで昼食 出発 植物観察・野鳥観察 植物講師による講義 楠葉ワンドに到着 ・「楠葉ワンドの歴史と意義」説明(ミニ講座) ・投網実演と淀川の魚 説明(古賀・小関) ・水質 パックテスト実施 2号ワンド周辺クリーンアップゴミ拾い(約 20 分) 全員感想一口メモをお願い 楠葉ワンドで解散	
実施場所			

11.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 備品(のぼり等)の貸与 水質パックテスト一式借用 ゴミ拾い用(手袋・鋏・ゴミ袋) 楠葉ワンドに関する事前に資料説明していただいた(ヒアリング) 配布資料の提供 淀川資料館 当日の案内 募集チラシの掲示 NPO シニア自然大学 スタッフ協力 参加者募集 枚方地区公民館(牧野・枚方公園・さだ 他) 募集チラシの掲示</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 企画の立案 実施日、実施内容の検討 講師への依頼 現地下見 参加の案内 公的機関での掲示 友人および地域の人への自主 PR 必要物品の準備 関係機関への貸与依頼 協力スタッフの調整 活動の実施 開会、閉会の挨拶 全般進行 野草、野鳥の説明 淀川ミニ講座 約 15 分を 3 回実施(特別資料作成) 水質検査 クリーンアップ協力依頼推進 参加者との交流 アンケートとりまとめ</p>

11.3 活動状況



10:02 開会のあいさつ



10:09 鳥の講師あいさつ



10:37 植物講師による講義



10:54 牧野わんど到着



12:20 淀川の成り立ちミニ講座



12:31 カラスムギのノギは水につけると回転する



12:46 参加者子どもさんの旗手のようす



13:30 くずはワンドに到着



13:39 ワンドの歴史ミニ講座



14:06 講師とみんなで水質パックテスト



14:23 魚の講師投網実演



14:30 魚合わせ(オイカワ)



14:33 魚の講師による解説



14:46 ワンドクリーンアップの開始



14:57 収集ごみの集積状況



15:14 参加者集合写真

11.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植物、野鳥、淀川の話、水質検査、投網と興味深く楽しい行事でした。 ・ 今日は有難うございました。久しぶりにいろいろな人と交流できて楽しかったです。荘司 R の地道な活動状況が伝わってきました。 ・ オランダ人が明治のころ、淀川にワンドを作ったとのこと 21 世紀の今それを引き継いで造営していること、そして自然の回復が予期通りできること、楽しみです。オオヨシキリも急がしそうで・・・全て面白く体験させていただきました。 ・ 全員でクリーンアップ大変きれいになりました。(お子さん) ・ 新しいワンドに水草、昆虫、魚がどのようなスピードで住み着いていくのが非常に楽しみです。害になるブラックバスやブルーギルは意図的に排除する努力も必要だと思います。 ・ 近くにこんな素晴らしい自然が残っている場所があることを知った。これから時々訪れてみたい。 ・ 淀川の近くに住んでいてこの川のことは殆ど知りませんでした。今日は沢山説明していただいて、大変参考になりました。有難うございました。 ・ 昨年と同一コース参加させていただいたが、また新しい知識(例えば水質調査)も身に付いた・・・次回も是非参加したい。2 号ワンドにヘドロがたまっているがこれはワンドとして正常な状態だろうか? ・ 最後のゴミ拾いは効果的、見る間にきれいになった。付帯的なゴミ拾いは持続すべき。(レンジャー事務局 早瀬) ・ ないゴミ捨てを無くし美しい淀川のワンドを守っていきたいですね。 ・ ゴミ拾いがあるのが良いですね。最後にやるとヤル気が出てくる。淀川はきれいになってきたのにゴミは多い。子どもの参加もあり楽しかった。魚の投網などスタッフの方 おおきに・・・ ・ ごはん や ゴミひろい あるく のがたのしかった・・・(4 歳の子ども?) ・ きょうはたのしいいちにちでした。おべんとうもたのしかったし、ごみひろいもたのしかったよ。またひらいてください きます(さくら 小 1) ・ たのしかった ごみひろいたのしかったです。(子ども) ・ 貴重な経験ができてよかったです。子供達にも自然の中で沢山歩いて頑張れました。 ・ 淀川の歴史について、植生について、ワンドの役目など広範囲な説明を聞き良かった。 ・ 色々なことを教わり、子供達にも伝えていただき本当に充実した 1 日になりました。歩いた距離を忘れさせてもらいました。ゴミ拾いもいい経験だと思います。今後の心がけにも子供達のためにも 良かったと思います。
<p>今後の課題</p>	<p>参加者について 地域の人や子供達(子会は少なかった)への参加更に拡大させたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在地域の子ども会へ呼びかけしているが まだまだ ・ しかし一方ではもし子ども達が大勢くるようではスタッフの増員が必要 <p>活動チラシの PR 方法・・・地域公民館などへ展示するだけでは効果が少ない。やはり人脈や団体への PR がもっと必要</p> <p>クリーンアップは意外と好評であった。楠葉ワンドでの活動の定番にしたい。 活動テーマのマンネリ化打破(今後の大きな課題)・・・自然工作なども必要かも</p>

12. 荘司レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 1 日(日)

12.1 実施状況

<テーマ:「秋の野草ウォッチングと淀川資料館見学」>

テーマ	淀川河川敷「秋の野草ウォッチングと淀川資料館見学」		
担当	枚方出張所管内	河川レンジャー 荘司レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 1 日(日) 9:30~15:00		
参加人数	参加総数	32 名	
	一般参加者	23 名	(子供 1 名)
	河川レンジャー	2 名	(荘司レンジャー・瀬野レンジャー)
	講師及び協力スタッフ	5 名	
	運営事務局	2 名	
講師	峻 亘 氏 高石良子氏 猪熊学芸員 松永正光氏	(大阪府 パークレンジャー講師) (日本野鳥の会 会員) (淀川資料館 学芸員) (淀川資料館 水防技術専門員)	
スケジュール	9:30 スタッフ集合・準備 10:10 荘司レンジャー挨拶 10:15 参加者による出発前のストレッチ体操 10:27 淀川堤防着(牧野ゴルフ場付近) 荘司 R ミニ講座 10:40 高水敷きに下りて野草観察開始 11:07 牧野水制工の見学 11:20 水制工の説明 荘司 R ミニ講座 12:50 ラポール枚方着(雨宿りでの昼食とミニ講座 場所) 11:55 昼食 13:25 「枚方大橋の歴史と枚方水位観測所 など近辺の歴史について」 荘司 R ミニ講座 13:45 ラポール枚方出発 14:00 淀川資料館着 14:05 松永氏挨拶・淀川の水害の歴史説明 14:20 沖野忠雄氏の偉業紹介 猪熊学芸員 14:30 松永氏による洪水体験のおはなし 14:45 全員一口メモの感想提出お願い 15:00 荘司レンジャー挨拶 終了・解散		
実施場所	淀川左岸 27.6Km~30.6Km 付近  <p>The map shows the淀川 river flowing through the area. A red shaded area indicates the '野草ウォッチング観察区域' (Wildflower Observation Area) along the left bank. A pink circle marks the '集合場所 (京阪牧野駅前)' (Collection Point at Keihan Makino Station). A yellow circle marks the '淀川資料館' (Setagawa Museum). The map also shows nearby landmarks like '枚方市' (Maihara City) and '高槻市' (Takatsuki City).</p>		

12.2 事前活動

<p>各種資料 準備</p> <p>自主作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ講座資料(荘司) ・秋の野草観察資料(峻氏) <p>配布資料</p> <p>淀川改良工事から百年 淀川公園 MAP(希望者)</p>	 <p style="text-align: center;">配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 牧野水制工についての現状説明</p> <p>淀川河川事務所 枚方出張所 及び中央流域センター 運営についてのアドバイス 配布資料の印刷及び手配など 講師の方への謝礼 備品(のぼり等)の貸与 ゴミ拾い用(手袋・鋏・ゴミ袋) 配布資料の提供 淀川資料館 当日の案内 募集チラシの掲示 NPO シニア自然大学 スタッフ協力 参加者募集 枚方地区公民館(牧野・枚方公園・さだ 他) 募集チラシの掲示</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 企画の立案、実施内容の検討、講師への依頼、協力スタッフの調整 現地下見 参加の案内 公的機関での掲示 及び 友人および地域の人への自主 PR 必要物品の準備 関係機関への貸与依頼 活動の実施 全般進行 開会、閉会の挨拶 植物、野鳥などの自然観察 説明 淀川ミニ講座 約15分を3回実施(特別資料作成) クリーンアップ協力依頼推進 参加者との交流 アンケートとりまとめ</p>

12.3 活動状況



牧野駅公園広場集合 開会の挨拶



淀川河川敷での野草観察説明風景



鳥類観察説明風景



牧野水制工の見学



牧野対岸水制工を望む



河岸沿いの植物観察風景



ラポール枚方で荘司レンジャーによる淀川のお話



淀川資料館での説明を聞き入る参加者

12.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>淀川の諸々の話 面白かったよ。 今回で4回目の参加。段々お口も達者になってきてますね。今日は空模様が気になりましたが何とかOK。外来アサガオ(アメリカ、ホシ、マメ)3種が見れて良かった。同じ場所でも季節が変われば植物の状態も変化しており、それが見ることが良かった。次回も参加したい。 淀川の歴史と河の流れなど学べて良かった。 淀川楽しかった。また参加させてください。 ゆったりとした植物の説明と観賞大変良かった。淀川の水位の変化の説明参考になりました。淀川が理解できた。特に印象に残ったこと、水制工の状況、自然観察の説明。また雨に対する昼食場所の準備が良かった。 「淀川について」、「植物について」、「野鳥について」、どれも勉強になりました。有難うございました。 午後から天候が悪くなり、予定通り出来なかったのは残念でしたが、雨対策でラポールの部屋をとっておき、事前の策がとられたのは良かったです。 いろいろな植物や鳥にあえて大まんぞくでした。 前回とは違い西方向や資料館も初めてだったので楽しい1日でした。野草観察については時期的にもう少し早い方が良かったかもしれませんが。有難うございました。 初めて参加しました。淀川の自然、治水の歴史に触れ貴重な時間を過ごすことができました。野草や野鳥の話も大変面白かったです。 本日は有難うございました。淀川ウォーキングに初めて参加させていただきとても楽しい1日でした。次回も是非参加したいです。 草木の詳しい説明を聞くことができ楽しかったです。秋を感じる楽しい企画でした。 初めて参加しましたが、大変楽しかったです。また参加したいと思いますので是非お誘いください。 植物と野鳥観察の2つを同時にやるのには少し無理がありそう・・・ 淀川の歴史、治水、また植物などが知れて参考になりました。お世話さまでした。 淀川の歴史など良く理解できた。植物観察説明者がもう少しおられたら良いと思う。 作られた河、自然のままの部分のバランスをどのようにしてとっていくのかが今後ともに課題だろう。大阪一の大河だけに啓蒙が大切で、レンジャー活躍の場でもある。 今まで経験したことのない一日を有意義に過ごすことができました。植物の一番勢いのある季節にもう一度ゆっくり歩いてみたい。 沢山の植物や鳥に出会えてとても勉強になりました。また淀川のことを殆ど知らない自分に気がつきました。有難うございます。 本日は有難うございました。いつもJRの車窓からの淀川を見ているだけで、このような上流があることを知りませんでした。自然の多く残るこの地を今後も守っていききたいものです。 淀川河川敷がとてもきれいに整備されていることに驚きました。植物、鳥、歴史を知ることができてとても楽しかったです。もっといろいろ知りたいなと思います。冬の渡り鳥などの野鳥の会もあれば嬉しいです。これからもよろしく願いいたします。 お天気心配でしたが何とか午前中はもって、淀川を散策できて一日ウォーキングや観察ができてよかったです。淀川資料館で改めて淀川に携わった人の話を聞いて、淀川の歴史にもいろいろあることを知りました。</p>
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 淀川河川敷での自然観察会では、雨対策とトイレ対応などは悩ましい問題 ・ 次年度は私にとりましても3年目の活動になります。幸いリピーターも増えてきており、次年度はそのためにも何か新鮮味を出す工夫が必要


13. 瀬野レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 18 日(木)

13.1 実施状況

< テーマ:浄水設備の見学会 >

テ ー マ	枚方市磯島地区の浄水設備の見学会		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 瀬野レンジャー	
開催日時	平成 21 年 6 月 18 日(木) 12:30 ~ 17:00		
参加人数	参加総数	39 名	
	一般参加者	28 名	瀬野 R、荘司 R、仁枝 R
河川レンジャー	3 名		
講師	2 名		
協力スタッフ	2 名		
大阪府	1 名		
枚方市	2 名		
運営事務局	1 名		
講師	峻 氏		
	三浦 氏		
スケジュール	11:00	スタッフ集合・準備作業	
	12:00	受け付け開始	
	13:00	参加者集合・瀬野レンジャーの挨拶	
	13:15	上下水道施設の講義(枚方市・大阪府)	
	14:20	磯島取水場見学(大阪府村野浄水場)	
	15:00	取水口の見学と付近の清掃	
	15:20	淀川野草自然観察	
	16:30	黒田川第 1 ポンプ場見学	
	17:00	解散・終了	
実施場所			

13.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>枚方市 広報協力 当日の説明(枚方市の水道・取水口の案内・排水場の案内)</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料(淀川の排水機場システムについて等)の提供、印刷</p> <p>大阪府村野浄水場 取水場・取水口の案内 講義の講師(ビデオ) 啓発物品(ペットボトル飲料)の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地見・講義会場の設定</p> <p>参加の案内 チラシの作成、配布(配布先...公民館等) マイライフ掲載、前回参加者への案内状送付</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整 上記資料の取り決め</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 打ち合わせ(大阪府・枚方市水道局・下水道局と実施計画について等)</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 見学の解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

13.3 活動状況



準備



集合・瀬野レンジャーの挨拶



上下水道施設の講義



磯島取水場見学



磯島取水口見学



磯島取水場樋門付近清掃



淀川野草自然観察



黒田川第1ポンプ場見学

13.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>自然観察について 淀川河川敷の自然道は自然が残されてよい。自然観察は植物の説明がよく分かった。</p> <p>取水設備について 枚方市で多くの淀川から取水していることを現地を見て理解できた。 (大阪流域の70%) 水を大切にしていきたい。 また、大阪府の市町村に枚方で取水した水が利用されている事がよくわかった。村の浄水場が全国で有数の浄水場であることに感動した。 淀川の取水権についても理解ができた。</p> <p>排水機場 大雨が降ったときの排水機場の機能が理解できた。 排水機場で発電機を運転された大きな音は印象に残った。 音、回転など普段、味わえなかった事を体験できた。</p>
今後の課題	<p>淀川の水道。排水についての付帯設備の概要や淀川河川敷に残された自然について説明をして、今後さらに枚方流域の淀川について参加者やエリアを広げる。</p> <p>(参考)11/5 大阪市水道局取水場・くずはワンド見学会 12/中 高校に淀川の自然講義</p>


14. 瀬野レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 5 日(木)

14.1 実施状況

< テーマ: 樟葉砲台跡・大阪市取水口・河川敷野草・ワンド見学会 >

テ ー マ	樟葉砲台跡・大阪市取水口・河川敷野草・ワンド見学会		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 瀬野レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 5 日(木) 12:00~16:20		
参加人数	参加総数	51 名	
	一般参加者	37 名	(瀬野 R、荘司 R、仁枝 R) (淀川資料館等)
河川レンジャー	3 名		
協力スタッフ	2 名		
講師	5 名		
大阪市水道局	1 名		
枚方出張所 運営事務局	2 名 1 名		
講 師	紀平 肇 氏 平尾 賢二 氏 峻 氏 三浦 氏 小関 氏	(淀川環境委員会委員) (枚方管内運営会議委員) (淀川資料館)	
スケジュール	12:00	スタッフ集合 受付準備、打合せ	
	12:20	随時受付開始	
	12:30	瀬野レンジャー挨拶 主旨説明、スタッフ紹介、資料説明	
	12:40	出発前に柔軟体操	
	12:45	平尾講師解説のもと出発	
	13:35	くずは取水場と樟葉砲台跡を巡る	
	13:55	久修園院見学	
	14:20	河川敷において自然観察	
	14:50	取水口見学	
	15:15	くずはワンドに移動して紀平講師の講義 淀川改修、舟運の衰退、淀川生物のお話し	
	16:20	解散	
実施場所			

14.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川資料館 講師協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布 ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 観察の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

14.3 活動状況



樟葉駅前で受付開始



瀬野レンジャーによる開会の挨拶



出発前にストレッチ体操



くずは取水場



市職員による取水場の説明



元治元年に幕府により設置された樟葉台場(砲台)の跡碑



久修園院正門 寺院内を見学



現地関係者によるお話し



淀川の移動風景



淀川河川敷で自然観察



取水塔



取水塔見学後、市職員による取水口の説明



くずはワンドで紀平講師の淀川講座



講師が以前淀川で捕ったピワコオナマズの写真
一般的なナマズとは目の位置・お腹の色が違う



昔の写真と比較しながらワンドの説明
外来種の侵入を防ぐ為、現在本流との流入口は
塞いでいる



閉会の挨拶

14.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>参考になり知らないことを学ぶことが出来た。次回も参加する。 興味があることで役に立った。 京阪電車からいつも見ているものの中身が理解できた。 取水口、ワンド、草花の知識が得られた。 楽しかった。特に紀平先生の話が印象に残った。次回も参加します。 取水設備、ワンド、魚など新しい知識が得られた。良かったです。 参考になりました。くずはワンド、イタセンパラの再生の成功を祈ります。 ブタクサ、イタセンパラの話は印象的であった。 充実した時間でした。淀川の生き物も苦労していますね。研究も御苦労さまです。 初めての参加でしたが取水場、久修園院も興味があった。紀平先生の長年の研究と 成果に感動した。次回も参加します。 いろいろ興味のある話で楽しかった。次回も参加します。 ワンド整備が進んでいることに興味を感じた。 ワンドで釣りをしていて偶然見学会に参加した。次回も参加しますので案内して 下さい。 楽しく学べた。 ワンドの話が良かった。 紀平先生の話は良かった。ワンドは楽しみです。 ワンド話は座ってやって欲しかった。 見学会は盛り沢山であったが、焦点を絞ったほうが良い。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>多数の関係者の協力を得て推進できた。 特に講師の資料提供など感謝する。見学会終了後に謝意を伝えた。 天候は雨も降らないで前日までの寒気もなかった。 6月の枚方の取水口と大阪市の取水口について見学ができた。 淀川からの取水の状況が理解できた。 参加者が約50名であって淀川の河川敷自然観察は2班に分け間隔をおいて観察会を 進めたほうが良かった。 くずはワンドの見学会は紀平先生のご体験を伝えたく現地でワンドを見ながら話を 聞くことを重視した。そして多くの方に理解をして頂いたことは当初の狙い通りの 結果を得た。参加者は見学で疲れていたので説明はワンド周辺で座ってやったほう が良かったと思われる。 見学会の内容が多くあったので4つのグループ(取水、砲台跡、自然観察、ワンド) に分けて現地で内容、資料の説明を主催者がするほうが良かった。 講師と具体的に実施方法について詳細に取り決める必要があった。 普段ワンドで魚釣りをされている方にも当日見学会に参加して頂いた。 今後、レンジャー活動について連絡して支援をお願いした。 今後、一般市民の関心を高め、くずはワンドの支援者を集めていきたい。</p>


15. 瀬野レンジャー活動実施報告・平成 21 年 12 月 17 日(木)

15.1 実施状況

< テーマ: 環境学習 >

テ ー マ	枚方なぎさ高校の環境学習 出前授業「淀川と環境」		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 瀬野レンジャー	
開催日時	平成 21 年 12 月 17 日(木) 12:30 ~ 14:35		
参加人数	参加総数	23 名	
	生徒	19 名	なぎさ高校 1 年生
	学校関係者	1 名	
	河川レンジャー	1 名	瀬野レンジャー
	運営事務局	2 名	
スケジュール	12:30	なぎさ高校・校長室集合 スタッフ打合せ	
	13:00	校長先生による開講の挨拶	
	13:10	教室に移動 講義準備	
	13:15	瀬野レンジャーの挨拶 講義内容・配布資料の説明	
	13:20	環境学習開始 資料を用いて淀川の歴史と周辺の解説 生物保全の為のワンド説明 淀川の植物・魚・鳥の紹介	
	14:20	講義終了	
	14:25	生徒代表からお礼の挨拶	
	14:35	スタッフ、校長室にて解散	
実施場所			

15.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>・配布資料・</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 資料の印刷、提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案(実施計画書) 淀川環境について淀川の現在の課題を決める (牧野水制工、楠葉ワンド)</p> <p>必要物品の準備 必要資料の提供依頼</p> <p>関係機関との調整 学校との打合せ 講義内容のレジメ資料作成</p> <p>活動の実施 当日の講義 感想のまとめ</p>

15.3 活動状況



校長室にスタッフ集合 ミーティング



校長先生より開講の挨拶



高校版 EMS(環境委員会)の取り組みを発展させる為、外部から講師を招いて環境学習を実施



引率教員と瀬野レンジャーによる挨拶



資料を用いて淀川の説明



講義風景



講義終了後、瀬野レンジャーへ生徒からお礼の挨拶



なぎさ高校外観

15.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>淀川について知らない事が多く、沢山の話が聞けて楽しかった。 ありがとうございます。特に淀川のワンドや、魚・植物の事は興味がわいた。</p> <p>普段聞けない歴史・環境、枚方市の事柄など面白かった。</p> <p>くずはの砲弾跡の話など、初めて知った事が多くとても勉強になりました。 具体的な話で分かり易かった。</p> <p>自分が住んでいる地域の環境をもっと考えたい。 淀川の水を汚さないように大切にしたい。</p> <p>講義を生徒は静かに聞いていた。淀川のビデオ等の映像があると効果があったと思える。(先生より)</p>
今後の課題	<p>淀川に接した高校生に淀川について歩いてみた写真集で説明した。 生徒は真剣に聞いてくれて面白かった。具体的でよく分かったという感想が多数であった。写真による淀川を説明した事は良かった。 写真集に加えて映像も今後検討する。</p> <p>時間が1時間で短く、半分しか説明できなかった。</p> <p>今後は、枚方地区の淀川についてその特徴や課題について写真を示しながら話す。 特に、なぎさ高校の近くの淀道の自然歩道について説明する。</p>


16. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 4 月 30 日(木)

16.1 実施状況

< テーマ:庭窪浄水場見学とワンド散策 >

テ ー マ	庭窪浄水場見学とワンド散策		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 山口レンジャー	
開催日時	平成 21 年 4 月 30 日(木) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	20 名	
	一般参加者	17 名	
	河川レンジャー	1 名	山口レンジャー
	講師	1 名	浄水場説明員
	運営事務局	1 名	
スケジュール	9:00	大阪モノレール大日駅集合・受付後、移動	
	9:10	庭窪浄水場到着 山口レンジャーより挨拶	
	9:30	浄水場案内員による浄水場の概要についてのお話とビデオ上映	
	9:50	浄水場施設の見学開始 (浄水場しくみ遊具、水管理室、利き水コーナー、各種展示 等)	
	11:10	見学終了・まとめ 河川敷へ移動	
	11:50	到着後、庭窪ワンドの散策 ワンドの自然についてのお話 終了 山口レンジャーより終わりの挨拶 現地解散	
実施場所 庭窪浄水場取水口周辺			

16.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>大阪府庭窪浄水場 説明員 淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供、印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討 現地下見 参加の案内 参加案内の作成 配布活動(配布先...門真エコネット連絡会、HP 記載など) 必要物品の準備 各関係機関への貸与依頼、調整 関係機関との調整 事前打合せ スタッフへの協力依頼 活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 参加者との交流 アンケートの集計</p>

16.3 活動状況



大日駅集合・受付



庭窪浄水場到着



山口レンジャーよりあいさつ



河川レンジャーについて説明



浄水場案内員より概要について説明



浄水施設に関するビデオの上映



施設見学 建物からワンドが一望できる



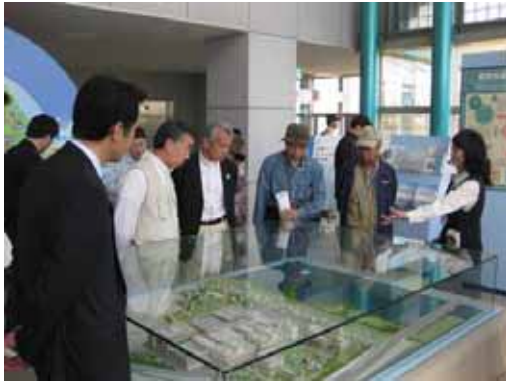
浄水場のしくみ遊具



水管理室の見学



ろ過施設



模型を使って説明



利き水コーナー



庭窪ワンドへ 河川敷散策



ワンド到着 ワンドの自然についてのお話



終了の挨拶・解散


16.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>浄水場見学ができたこと大変勉強になった。 浄水のしくみが理解できた。 こんな近くにこのような施設があることに初めて気づいた。 ミニチュアモデルでの説明はわかりやすかった。 平日でないと見学ができないのが残念。 ワンドについて初めて知った。 浄水場の取水口付近がこんなに汚れているとは知らなかった。 ボランティア活動だけで解決するのは難しいと思う。 不法投棄が多い。(冷蔵庫などがあった。)</p>
今後の課題	<p>浄水場見学の時間が長引き、ワンド散策の時間が短く終了してしまった。 時間配分の精度を高めたい。</p>


17. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 20 日(土)

17.1 実施状況

< テーマ:庭窪ワンド外来種植物駆除作業 >

テ ー マ	庭窪ワンド外来種植物駆除作業		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 山口レンジャー	
開催日時	平成 21 年 6 月 20 日(土) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	30 名	
	一般参加者	17 名	(大阪商大学生 4 名含む)
	河川レンジャー	1 名	山口レンジャー
	講師	2 名	
	行政	1 名	日野氏(大阪府農林水産総合試験所)
	報道関係者 運営事務局	8 名 1 名	
講 師	内藤氏 原田氏	(大阪府農林水産総合試験所) (大阪商科大学准教授)	
スケジュール	8:45	庭窪レストセンター受付のようす	
	9:05	開会のあいさつ	
	9:12	内藤講師のあいさつと説明	
	9:24	庭窪ワンドへ現地移動のようす	
	9:33	作業開始のミーティング	
	9:36	外来植物の除去作業その 1	
	9:38	外来植物の除去作業その 2	
	9:38	NHK のインタビューをうける内藤講師	
	9:57	作業地の全景	
	9:59	除去後きれいになった水面のようす	
	10:46	学生諸君の混在ゴミの運び上げ	
	10:31	混在ゴミの分別作業	
	11:23	植物ゴミの積み込みと運び出し	
	11:00	回収ゴミの人力運び出し	
	11:38	回収ゴミと集合写真	
	11:45	内藤講師と回収ゴミの集積状況	
実施場所 庭窪浄水場取水口周辺			

17.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>大阪府農林水産総合試験所 講師協力 大阪商科大学 講師協力 淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供、印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討 現地下見 参加の案内 参加案内の作成 配布活動(配布先...門真エコネットワーク連絡会、HP 記載など) 必要物品の準備 各関係機関への貸与依頼、調整 関係機関との調整 事前打合せ スタッフへの協力依頼 活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 参加者との交流 アンケートの集計</p>

17.3 活動状況



8:45 庭窪レストセンター受付のようす



9:05 開会のあいさつ



9:12 内藤講師のあいさつと説明



9:24 庭窪ワンドへ現地移動のようす



9:33 作業開始のミーティング



9:36 外来植物の除去作業その 1



9:38 外来植物の除去作業その 2



9:38 NHKのインタビューをうける内藤講師



9:57 作業地の全景



9:59 除去後きれいになった水面のようす



10:46 学生諸君の混在ゴミの運び上げ



10:31 混在ゴミの分別作業



11:23 植物ゴミの積み込みと運び出し



11:00 回収ゴミの人力運び出し



11:38 回収ゴミと集合写真



11:45 内藤講師と回収ゴミの集積状況

17.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>清掃活動にしては重労働であり継続参加は難しいと思いました。 学生のような若い人たちが、環境活動によって社会貢献を体験する場としては絶好。学校などに働きかけるのも良いと思います。</p> <p>水の中での作業は思った以上に疲れました。</p> <p>役割分担では「浮遊ごみ回収」と「外来植物駆除」を分けて作業をするほうが、効率的。</p> <p>初めての経験させていただきました。多くの方に、あのような体験をしていただくと自分の行動も変わるような気がしました</p> <p>今回は学生の皆様と一緒に活動をさせていただきましたが、いろいろな立場の方の協働できるのも面白いと感じました。</p>
今後の課題	<p>参加者の拡大 作業の効率的な進め方の検討</p>

18. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 18 日(金)

18.1 実施状況

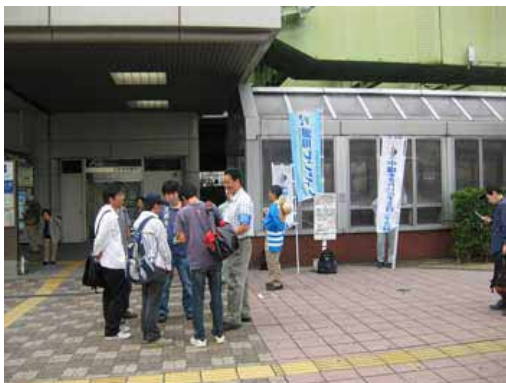
< テーマ: 鳥飼大橋下河川敷清掃活動と庭窪浄水場見学 >

テ ー マ	鳥飼大橋下河川敷清掃活動と庭窪浄水場見学		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー山口レンジャー	
開催日時	平成 21 年 9 月 18 日(金) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	27 名	
	一般参加者	12 名	
	河川レンジャー	1 名	山口レンジャー
	講師	1 名	大阪府水生生物センター
	大阪府	11 名	
	枚方出張所 運営事務局	1 名 1 名	
スケジュール	9:10	スタッフ集合 受付準備	
	9:30	参加者集合 レンジャーの挨拶の後、河川敷へ移動開始	
	9:50	淀川河川敷(鳥飼大橋付近)到着 清掃(ゴミ拾い)開始	
	10:20	清掃終了 庭窪浄水場へ移動	
	10:25	庭窪浄水場到着後、室内にて講師により挨拶 外来水生植物をテーマとした講義	
	11:05	庭窪浄水場説明員による水道に関するお話	
	11:20	浄水場内を各自見学	
	12:00	見学終了 山口レンジャーより終わりの挨拶 現地解散	
実施場所 庭窪浄水場取水口周辺	 <p>The map, titled 'アクセスマップ' (Access Map), shows the location of the '庭窪浄水場' (Niwakubo Water Treatment Plant) and its surroundings. Key areas labeled include '八雲地区' (Yakumo Area), '八雲野草地区' (Yakumo Nozo Area), and '庭窪河野地区' (Niwakubo Kano Area). Landmarks such as '八雲神社' (Yakumo Shrine), '大徳寺' (Daikokuji), and '庭窪レストセンター' (Niwakubo Rest Center) are marked. The map also shows major roads like the '京阪大津線' (Keihan Tsurumi Line) and '大津バイパス' (Tsurumi Bypass), and the '淀川' (Yodo River). A red circle highlights the specific location of the water treatment plant on the map.</p>		

18.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>大阪府庭窪浄水場 説明員協力</p> <p>大阪府水生生物センター 講師協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供、印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 参加案内の作成 配布活動(配布先...門真エコネット連絡会、HP 記載など) 必要物品の準備 各関係機関への貸与依頼、調整</p> <p>関係機関との調整 事前打合せ スタッフへの協力依頼</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 参加者との交流 アンケートの集計</p>

18.3 活動状況



大日駅集合・受付



山口レンジャーより開会の挨拶



河川敷へ向けて出発



鳥飼大橋付近到着後、清掃用具を配布



清掃活動の様子



拾ったゴミの集積



講師による外来種問題をテーマとした講義





庭窪浄水場長のご挨拶



説明員による水道に関するお話



浄水場屋上からワンド取水口付近を観察



浄水模型を使っでの説明



ろ過施設



終わりの挨拶

18.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>鳥飼大橋下のゴミの多さに驚いた。 浄水場見学は初めてだったので大変勉強になった。 外来種水生植物について知ることができてよかった。</p> <p>水の飲み比べは、水道水のおいしさを実感することができ、 その水を作っている浄水場の見学では、規模の大きさに勉強していた内容よりも 理解しやすく水生生物の講義も外来生物による被害の深刻性や事前に防ぐことの 大切さを学ぶことができました。 今回が初めてということもあり貴重な体験となりました。</p> <p>活動に参加して実際に目で見て体験することでとても勉強になり楽しかったです。 河川敷の清掃ではごみの多さに驚くとともに、日頃からの心がけが重要だと再認識 しましたし、内藤先生の講義は、ニュース等でよく見る外来種の影響を具体的に 知ることが出来て興味深かったです。 特に、浄水場は処理過程を模型でわかりやすく学ぶことができ僅かな時間ながら とても勉強になりました。 機会があれば、浄水場の別の施設も見てみたいと思いました。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>大阪府アドプトロード・リバーのイベントと協働できて良かった。 今後も継続した活動ができるように連携強化して行きたい。</p> <p>盛りだくさんの内容があり、参加者にあわただしい思いをさせました。 時間配分を考えて次回は取り組みたい。</p> <p>後手の単発的なイベントではなく、ゴミを捨てさせない啓発的な取り組みも 検討したい。</p>


19. 山口レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 21 日(土)

19.1 実施状況

<テーマ:庭窪ワンド外来植物駆除作業>

テ ー マ	庭窪ワンド外来植物駆除作業		
担 当	枚方出張所管内	河川レンジャー 山口レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 21 日(土)9:30 ~ 13:00		
参加人数	参加総数	32 名	
	一般参加者	27 名	大阪産業大学 10 名 大阪商科大学 13 名を含む
	河川レンジャー	1 名	山口レンジャー
	講師	2 名	
	取材 運営事務局	1 名 1 名	関西大学ゼミ研究
講 師	内藤氏 原田氏	(大阪府農林水産総合試験所) (大阪商科大学准教授)	
スケジュール	<p>9:56 庭窪レストセンターでの開会のあいさつ</p> <p>10:12 関西大学生による取材活動</p> <p>10:00 寄贈された大阪府営水道水</p> <p>10:23 現地到着後のミーティング</p> <p>10:28 水中班の作業開始</p> <p>10:36 除去物の運び上げ作業</p> <p>11:26 陸上での分別と袋詰め作業</p> <p>11:30 ブラックバス・ブルーギルの稚魚捕獲</p> <p>11:46 きれいに除去された水面のようす</p> <p>11:41 回収された成果物と集合写真</p> <p>12:15 大阪府営水道水で乾杯</p> <p>12:37 大阪商大ゼミ学生たちのアンケート調査</p> <p>12:51 大阪産大ゼミ学生による河川ゴミの調査成果発表</p> <p>12:52 大阪商大講師による河川ゴミの講義</p>		
実施場所			

19.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>大阪府農林水産総合試験所(講師協力) 大阪商科大学(講師協力) 淀川河川事務所(必要物品の貸与、必要資料の提供)</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討 現地見 参加の案内 参加案内の作成 配布活動(配布先...門真エコネットワーク連絡会、HP 記載など) 必要物品の準備 各関係機関への貸与依頼、調整 関係機関との調整 事前打合せ スタッフへの協力依頼 活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 参加者との交流 アンケートの集計</p>

19.3 活動状況



9:56 庭窪レストセンターでの開会のあいさつ



10:12 関西大学生による取材活動



10:00 寄贈された大阪府営水道水



10:23 現地到着後のミーティング



10:28 水中班の作業開始



10:36 除去物の運び上げ作業



11:26 陸上での分別と袋詰め作業



11:30 ブラックバス・ブルーギルの稚魚捕獲



11:46 きれいに除去された水面のようす



11:41 回収された成果物と集合写真



12:15 庭窪レストセンターでワークショップ。大阪府営水道水で乾杯



12:37 大阪商大ゼミ学生たちのアンケート調査



12:51 大阪産大ゼミ学生による河川ゴミの調査成果発表



12:52 原田(大阪商大)講師による河川ゴミの講義

19.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>淀川の汚さと掃除の大変さを身をもって知り、生物があの中でも生きている事が知れてよかった。</p> <p>どれだけの量だとれたか目に見えてわかるので達成感があった。</p> <p>水中作業だったので新しさがあった。</p> <p>外来植物駆除を初めてできてよかった。</p> <p>胴長をレンタルできてよかった。</p> <p>ゴミを入れるボートを増やせばもっと効率よく作業ができる。</p> <p>貴重品などを作業場所の近くに置くようにして欲しかった。</p> <p>網を使うより熊手を使う方が作業が進んだ。</p> <p>外来魚駆除釣り大会ができれば良いと思います。</p> <p>ボートに乗りながら作業するのはどうでしょうか。</p> <p>水生昆虫などの採集ができれば楽しい。</p>
今後の課題	<p>前回6月実施の反省を活かし、効率よく作業ができたと感じた。</p> <p>大阪産業大学からも参加いただき、参加者の拡大も図れた。また、関西大学からも取材があり、次回への期待もできた。</p> <p>さらなる作業効率や作業範囲の拡大を目指したい。</p>